「当院の膵癌患者の臨床的検討」

この研究に関する科学的・倫理的妥当性については、当院の「臨床研究審査委員会」で審議され、その実施について病院長より許可を得ています。この研究の実施期間は、2022年9月7日から2025年3月31日までを予定しています。

【研究の意義・目的】

近年膵癌患者数は増加しています。近年新規薬剤の登場や早期発見、治療法の改善により生存率はやや上昇したものの、がん統計2021では前症例における5年相対生存率が9.8%であり、悪性腫瘍の中でも最も予後不良な癌のひとつといえます。

今回我々は当院で診断された膵癌患者の患者背景、治療法、予後を後方視的に検討することにより、当院の膵癌診療の実情を把握し、改善を図ります。

【研究の対象】

小倉記念病院において2015年4月1日から2022年7月31日の間に、当院で膵癌と診断された患者さんを対象としています。

【研究の方法および情報の取扱い】

ご提供いただく情報は、診断名、年齢、身長、体重、既往歴、内服薬、検査結果、治療 方針、治療後経過、試料・情報などです。これらの情報は、通常の診療で得られた診療記 録より抽出しますので、新たに身体的及び経済的負担が生じることはありません。

得られた情報は、個人情報漏えいを防ぐため、お名前、住所などの個人を特定する情報を削除した上で研究用の番号で管理し、小倉記念病院病院長の責任の下、保管・管理されます。また、本研究の結果について学会発表や論文掲載等を行う際は、個人が特定できる情報が含まれないようにした上で、公表します。

【利益相反について】

この研究は特定の研究者や企業の利益の為に行うものではありません。また、この研究により患者さんの利益(効果や安全性など)が損なわれることもありません。

【連絡・問い合わせ先】

この研究や個人情報の取扱いに関するご質問やご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。またご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

なお、対象となる患者さんの情報がこの研究に用いられることについて、患者さん(も しくは患者さんの代理人)にご了承いただけない場合には、研究対象としませんのでお申 し出ください。その場合でも診療上の不利益が生じることはありません。

連絡先:

小倉記念病院 消化器内科 担当者 野口 達矢 〒802-8555 北九州市小倉北区浅野三丁目2番1号 電話 093-511-2000(代)